

(宛先) 津幡町長

申請者 住所 津幡町字加賀爪二3番地

ふりがな つばた よしなか  
氏名 津幡 義仲

電話番号 076-288-2121

下記のとおり罹災したので、証明書の交付を申請します。

世帯主住所	津幡町 <b>同上</b>			
世帯主氏名	<b>同上</b>			
世帯構成員 (世帯主以外)	氏名	続柄	氏名	続柄
	<b>津幡 巴</b>	<b>妻</b>		
	<b>津幡 白鳥</b>	<b>子</b>		
罹災原因	令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨に伴う災害			
被災住家 <sup>※1</sup> の 所在地	津幡町 <b>同上</b>			
自己判定方式 <sup>※2</sup> (任意)	<input checked="" type="checkbox"/> 希望します		<input checked="" type="checkbox"/> 当該住家の被害の程度が「準半壊に至らない(一部損壊)」であることに合意します	
	<input type="checkbox"/> 希望しません			

※1 住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のことをいいます。(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)

※2 自己判定方式とは、住家の損害割合が明らかに10%未満で、申請者が「準半壊に至らない(一部損壊)」という判定結果に合意できる場合に、調査員による現地調査は行わず、被災者の方が撮影した写真により被害認定を行うものです。(例: **床下浸水**等)

**【住家の所有者同意欄】**

被害認定調査を迅速に行うため、固定資産課税台帳等に記載された建物の所在・地番、床面積、構造、図面等の情報を利用することに同意します。

※所有者と申請者が異なる場合で、所有者の同意がとれる場合は以下に記載

所有者住所	
所有者氏名	